



Sekison 通信

教育目標◇◇未来をひらく 石川の子◇◇



R6・3・21
NO, 31
文責：校長酒井



☆☆ 地域に開き，地域と共にある学校 ☆☆☆

21日(木)今年度の修了式に先立って、感謝状の贈呈式を行いました。この日感謝状をお受け取りいただいたのは、5名の皆様と4団体の皆様です。

ご芳名と内容は次の通りとなります。

- ☆ 岡崎 勝宏 様・・・5年生の実習田の提供，管理
- ☆ 山本 勉 様・・・医療用ゴム手袋の寄贈
- ☆ 水野 成夫 様・・・整地用自動車の整備とバッテリーの寄贈
- ☆ 岩谷洋一郎 様・・・郷土かるた取り大会の賞品の寄贈
- ☆ 有松 修平 様・・・七夕の笹竹・焼き芋用薪，その他の準備
- ☆ 中谷まちづくり委員会様・3年生実習畑の提供，管理
- ☆ 中田の里づくり委員会様・3年生実習畑の提供，管理
- ☆ ライオンズクラブ 様・・・「ライオンズの森」の剪定整備及び管理
- ☆ メンズクラブ 様・・・旧中谷小からのピアノ搬入と設置

今年度も石小では、「地域に開く学校・地域と共にある学校」の実現に努めてまいりました。これらは、子ども達が地域での様々な経験(体験)を通して、地域の自然や産業、人々の思いに実際に触れることで、古里の素晴らしさを感じ、古里への誇りを持つことが目的です。活動は、子ども達の好奇心を掻き立て、自主的な活動を促し、真の学力に必ず繋がるものと考えています。その様子は、学校・学年からの便りやHPで紹介してきたところですが、地域の皆様のご協力で、充実した実践を重ねることが出来ました。また、学校の環境整備や児童の健康保持のためにご協力くださいました方々にも、感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響からか、部屋に籠りゲームに興じる子、バーチャルな世界に没頭する子、友達とのトラブルを解決する術を知らない子が多く、その原因として、経験や人とのコミュニケーション不足が考えられます。ですから、それらを克服する手立てとして、本物を五感で感じ、体験を通して人と接し、失敗やトラブルを通して逞しくなることを目標としてきました。そのサポートをしてくださったのが前出の皆様です。更には、生活科や総合的な学習でお世話くださった、街中の商店街の皆様、町内の多くの施設の皆様、子ども達の安全を見守ってくださった、地区の安全協会、交通教育専門員、民生委員の皆様、そして、学年行事での貴重な体験を準備くださったPTAの皆様にも、重ねて御礼申し上げます。

思いついたら矢も楯もたまらない性格なため、地域の皆様には無理をお願いすることばかりでしたことを素直に反省します。しかし、「子どものためになるのならば多少の凶々しさは…、善は急げ!」と、退職を次年度に控えてか、変に肝が据わっている校長をお許してください。

さて、子ども達にもスタッフにも、失敗を怖がらずに多くのことに挑戦してほしいことを望んだ1年でしたが、学校としてもなかなかの失敗!?!をやらかしてしまったこと、お詫びします。

- ☆ もしかして火事!?!焼き芋の煙を通報される。(消防署には連絡済でしたが…)
- ☆ 駐車場がない、どこに止めるの?(イベントと重なり、久々の授業参観大混乱)
- ☆ 雨・雨・雨(それでも楽しい運動会・宿泊学習・英国文化・フレンド活動)
- ☆ また閉鎖、またまた閉鎖(感染症封じ込めに失敗?最善は尽くしましたが…)

次年度も、皆さんに支えられて、更に「地域に開かれた学校・地域と共にある学校」を目指します。引き続きましてのご協力をお願いします。

※HPでも紹介しています。

☆☆嬉しいお知らせがぞくぞくと☆☆

今年度最後の嬉しい知らせが飛び込んできたのは年明けでした。しかも、飛び切りのお知らせです。全国でも有数の表彰や県内で一番の表彰です。早速、3月15日（金）町長様に受賞報告に向かいました。受賞内容は次の通りです。

<受賞内容・指名>

【第60回全国児童才能開発コンテスト】

○全国都道府県教育長協議会会長賞

4年 金澤 澄冷（すみれ）さん

○科学部門 学校奨励賞 石川小学校

【第47回子どもの災害事故防止習字・ポスターコンクール】

○習字の部 最優秀賞 1年 遠藤 朱莉（しゅり）さん

○ポスターの部最優秀賞 3年 添田 陽太（ようた）さん

4年 金澤 澄冷（すみれ）さん

5年 鈴木未来乃（みらの）さん

【第68回福島県書きぞめ展】

○書きぞめ準大賞 4年 金澤 澄冷（すみれ）さん



<町長さん教育長さんと一緒に>

☆☆6ヶ年無欠席賞（皆勤）はナント7名☆☆

感謝状贈呈式の後は、6ヶ年の皆勤賞の贈呈式を行いました。

ひと口に6年とは言いますが、授業日を合わせると1202日になります。この間、インフルエンザ等の出席停止は除くとしても、その他の全ての授業に参加することは、生半可な心持では受賞できない記録です。本人の強い意志はもちろんですが、保護者様の健康管理にも頭が下がります。更には、何よりも本人が「学校が好き」でなければ達成できないものです。

今年は、教育目標の中の理念の一つ「たくましい子どもの育成」を特に意識して教育活動を進めてきた私たちにとっても、最も嬉しい結果の一つです。7名の鉄人たちに全校生と共に大きな拍手を贈ります。

受賞者は以下の通りです。

6年1組 大竹ななみ さん

6年1組 瀬谷 壽希 さん

6年1組 永林 彪雅 さん

6年2組 佐藤 希 さん

6年2組 矢内 優衣 さん

6年3組 木戸 一葉 さん

6年3組 矢野尾月愛 さん



<7名の石小アイアンマン! 達です>

☆☆1年間お世話になりました。今年度最後のPTA役員会☆☆

先日、今年度最後のPTA執行部役員会が実施されました。今年度の役員の皆様には、感染症の影響からしばらく実施できていなかった様々な取り組みの復活や時代に即したPTAの在り方を模索していただくなど、例年以上にご協力を頂きました。次年度からも、出来るだけ会員の負担を少なくし、実効性のあるPTA組織となるための多くの意見をいただき、変えるべきと事は変え、残すべきところは残す方向性を確認しました。任期は4月の総会までとなりますが、任期を終えた後も多くの方が会員となって本校を支えてくださることと思います。

1年間お世話になりました。



<最後の役員会を終えて、ハイチーズ!>